

クリニックより2018年6月号

あっという間に春が過ぎ、季節は梅雨に入りました。

ようやく子どもたちも新しい環境に慣れてきた頃ですが、気候の変化により体調を崩しやすい季節です。

クリニックでも、季節の変化に伴った咳・鼻汁、湿疹に加え、幼稚園児や小学校低学年の児を中心に、熱・喉の痛み・体の発疹が特徴的な溶連菌を診断することが多く、また、嘔吐主体の胃腸炎の児の受診の頻度が多くみられます。

規則正しい生活に加え、手洗い・うがいの習慣をつけ、この季節も元気に過ごしましょう。

また、4月に沖縄県で発生した麻疹は、同県で感染が拡大し、その後、他県でも感染例が報告され、GWにさらなる感染拡大が不安視されていましたが、流行の拡大はみられず、収束されたようです。

しかし、また、国内で麻疹が流行するかわかりません。

MR I期・II期の予防接種対象年齢の保護者の方は、事前に予約等の準備をして、対象になったらすぐに予防接種を打ち、かからないように予防しましょう!!

打っているかわからない・確認してほしいなどがあれば、気兼ねなく受付スタッフ・看護師にお声かけ下さい。

なかじまクリニック小児科・循環器科



なかじまクリニック小児科・循環器科

